



高精度な文字認識を実現するAI-OCRソフトウェア

DynaEye 11



2025.5

「OCRパッケージソフトウェア国内シェアNo.1」は「DynaEyeシリーズ」を対象とする、富士キメラ総研「ソフトビジネス新市場2024年度版」＜2023年度(2023年4月1日～2024年3月31日)＞(提供形態：パッケージソフトウェア)の日本国内における集計に基づく。



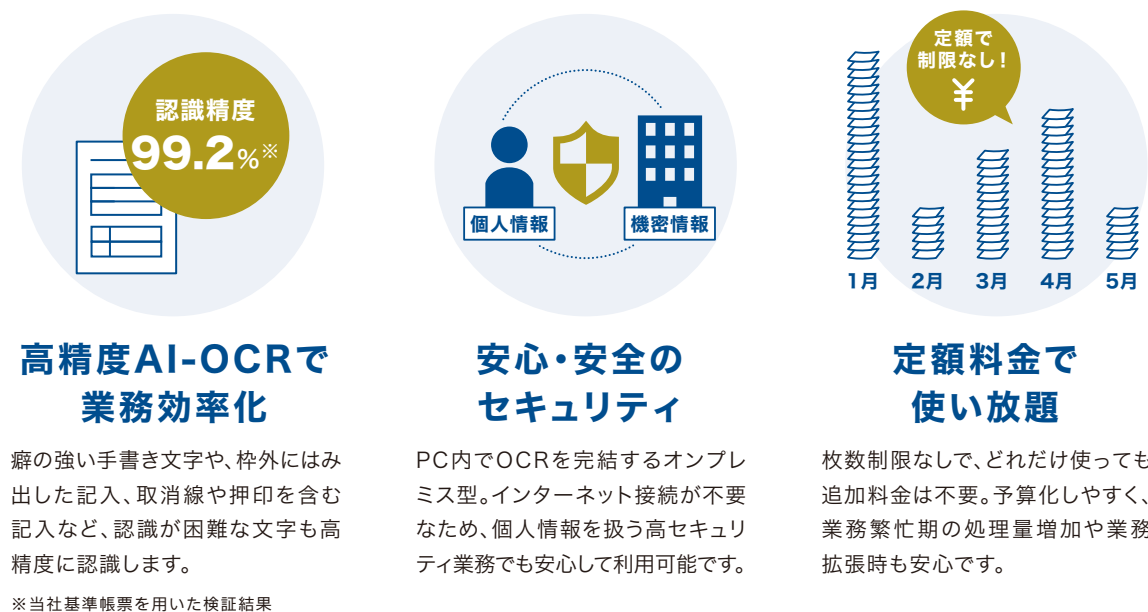
CARBON REDUCTION
-65.981 kg-CO₂
カーボンニュートラルな社会の実現を目指し、この印刷物は、カーボンゼロプリント工場で印刷しています。
CZP-276740 (20,000copies)

DynaEye 11

「DynaEye 11」は、高精度な文字認識を実現するAI-OCRソフトウェアです。大量の帳票を正確・安全・高速にデータ化し、データ入力業務の効率化を実現します。

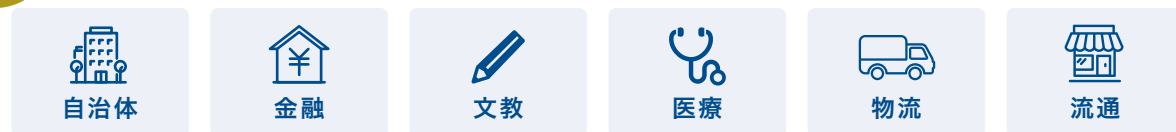


DynaEyeが選ばれる理由！



豊富な導入実績

DynaEyeシリーズ累計**8,500**社以上のご利用実績がございます。



Contents ▶▶▶

データ入力にかかる時間とコストを削減したい方へ	DynaEye 11 Entry AI-OCR	P.3
自社の業務システムにAI-OCRを組み込みたい方へ	DynaEye 11 SDK AI-OCR	P.6
枚数が少ない業務でAI-OCRを利用したい方へ	DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR	P.6
DynaEye 11 機能比較 / 主要製品一覧	P.7	導入サポートサービス / 関連製品 P.8



データ入力にかかる時間とコストを削減したい方へ

DynaEye 11 Entry AI-OCR

帳票の文字情報を自動でデータ化し、抽出したデータを後続業務へ連携できます。認識結果の確認・修正をサポートする機能で、業務全体の効率化を実現します。

▼詳細はこちら



用途に合わせて選べる**2種類**のアプリケーションを搭載

※どちらもご利用いただけます。



申込書や申請書など、
レイアウトが固定の帳票に対応
標準アプリケーション

詳細は P.4 へ



請求書・注文書・納品書など、
レイアウトが多様な帳票に対応
エントリーアプリケーション

詳細は P.5 へ

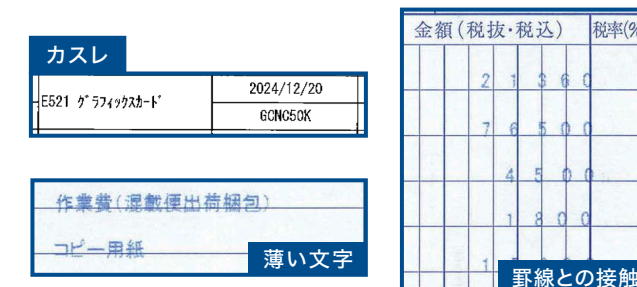
標準アプリケーション・エントリーアプリケーション

▼▼▼ 共通機能 ▼▼▼

NEW

FAXやドットプリンターの活字認識精度が向上

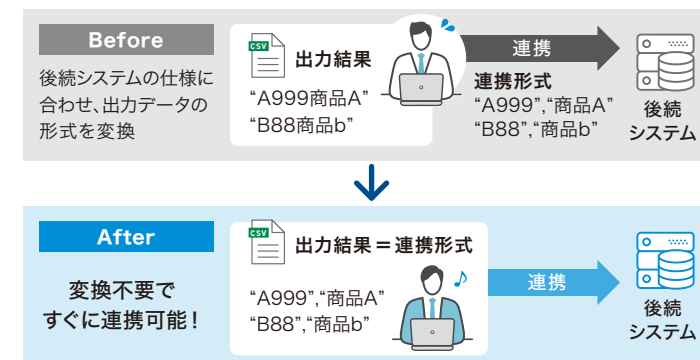
読み取りが難しかったFAX帳票やドットプリンター印字に対応しました。AI-OCRエンジンの強化により、低品質な印字も高精度に読み取ります。※1



NEW

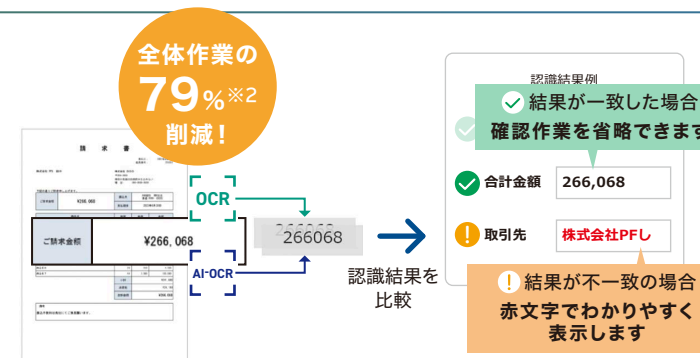
「出力データ変換」機能によるスムーズな連携

後続システムの仕様に合わせた形式に自動で変換して出力する機能を搭載。出力後の手作業による変換・編集作業をなくし、スムーズな連携を実現します。



「ベリファイOCR」機能でスピーディな確認作業を実現

2つの異なるOCRエンジンの認識結果を比較し、不一致の項目(信頼性の低い項目)を強調表示します。信頼性の低い項目のみ確認・修正することで作業時間を削減できます。



※1 極端な拡張や大きくゆがんだ帳票、著しくかすれた文字は認識できないことがあります。

※2 当社での活字帳票を用いた検証結果(標準アプリケーション使用)。



標準アプリケーション

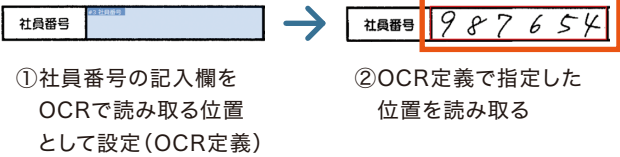
レイアウトが固定の帳票に対応し、手書き文字・バーコード・二次元コードなど、さまざまな文字種を高精度に読み取ります。

申込書・申請書など、自社で作成・発行する帳票

認識方式

読取項目の位置を指定

(例)「社員番号」を読み取りたい場合



- ① 社員番号の記入欄をOCRで読み取る位置として設定 (OCR定義)
- ② OCR定義で指定した位置を読み取る

幅広い文字種を高精度に認識

癖の強い手書き文字や、枠外にはみ出した記入、取消線や押印を含む記入など、業務で扱う様々な文字を高精度に認識します。

手書き文字(固定ピッチ)※1

123-4560
東京 豊中 区 日本橋

活字

12345-6789-01
東京都大田区新蒲田

手書きマーク

☐ ない ☒ ある

二次元コード・バーコード

手書き文字(フリーピッチ)※2

山田 太郎

枠外にはみ出した記入

〒120-0045
東京都千代田区千代田

斜め記入

山田 太郎
山田 太郎

取消線(押印含む)

118000

簡単操作で きめ細かいOCR定義が可能

製品知識や操作経験のない方でも、画面上のガイドに従い操作するだけで、簡単にOCR定義が可能です。



OCR定義画面

帳票に合わせて 確認・修正画面をカスタマイズ

確認・修正画面のレイアウトは自由に設計可能。帳票に合わせた画面にすることで確認しやすく、作業効率が向上します。

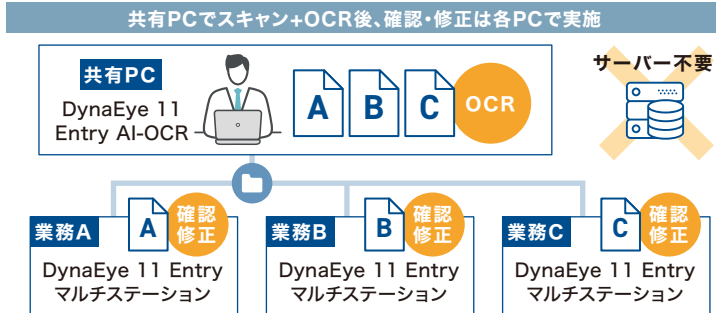


確認・修正画面

オプション 標準アプリケーションのみ対応

「マルチステーション」機能※3 で確認・修正作業を分担

最も時間を要する確認・修正作業を複数台のPCで分担できます。サーバーが不要なため、複雑な環境構築をする必要がなく、手軽に作業分担や別業務へのOCR導入を実現できます。



エントリーアプリケーション

OCR定義不要で、取引先ごとにレイアウトが異なる帳票を柔軟に読み取ります。

請求書・注文書・納品書など、取引先から届く帳票

認識方式

読取項目の項目名を指定

帳票全体から「項目名」を検索し、項目名付近の値を読み取る

(例) 請求書の明細金額を読み取りたい場合



- ① 帳票に記載された項目名「金額」を事前登録
- ② 帳票全体から「金額」を検索
- ③ 「金額」付近の値を「明細金額」として読み取る

テンプレート利用で データ入力を手軽に 効率化

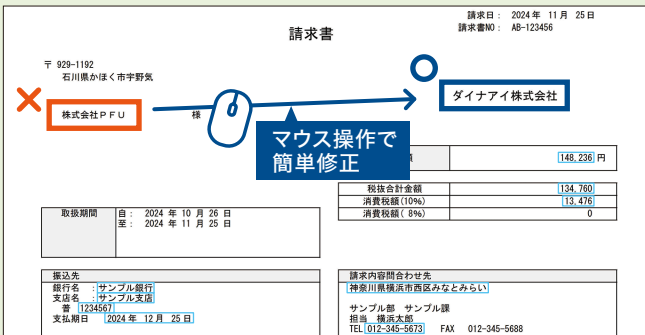
請求書・注文書・納品書の読取項目※1があらかじめ登録されたテンプレートを標準搭載。それぞれの帳票に対して読取項目を登録する必要がなく、すぐに利用できます。

AIが読取位置を自動検索



「レイアウト学習」機能で 認識精度向上

自動抽出された読取位置を修正・保存する「レイアウト学習」機能により、AIが読取位置を間違えた場合でも、次回から正しい位置で読み取ります。



オプション エントリーアプリケーションのみ対応

NEW 「生成AI連携」機能※2・3で 複雑な明細項目を 正確に読み取り

生成AIと連携し、請求書などの複雑な明細項目を高精度に読み取ります。設定画面でチェックを入れるだけで簡単に連携可能。入力データや認識結果が生成AIの学習に利用されることはありません。

複雑な明細項目の例

月日	品名	伝票No.	数量	単価 税率	金額(税抜) 消費税額
10/28	プリント基板 (A-12)	NA-123401	10	2,200 10%	22,000
10/28	メモリー・SDカード	NA-123402	3	5,000 10%	15,000
11/05	モーター	NA-123403	5	10,000 10%	7,800

1行に複数項目
ある

項目	品 名 及 び 仕 様	数量	単価	金額
1	11月10日(金) 交通: ジャンボタクシー<1時間貸切> 金沢市内観光 ・市街地	2	10,800	21,600
2	11月11日(土) 交通: ジャンボタクシー<5時間貸切> 金沢市内観光 ・21世紀美術館 ・城跡 ・尾山神社 ・兼六園 ・中央市場		54,000	54,000

行間の罫線がない

行数が可変

1行に複数項目
ある

行間の罫線が
ない

行数が可変

※1 日付・金額・番号など、OCRの読取対象となる項目。 ※2 本オプションを利用するためには、インターネット接続が必要です。別途「生成AI連携オプションライセンス」(処理量上限あり)の購入が必要です。 ※3 1年間の処理量が上限6,000/15,000ページに達しなかった場合でも、翌年に残数の持ち越しはできません。1年以内に上限に達した場合、追加でライセンスを購入しアクティベーションすることで、再度上限が6,000/15,000ページとなり、引き続き利用可能です(サポート期間は再アクティベーションから1年間)。再アクティベーションなく、上限を超えて利用を継続した場合、「生成AI連携」機能が無効になった状態の認識結果が出力されます。

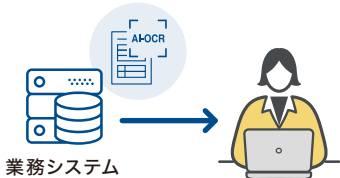
自社の業務システムにAI-OCRを組み込みたい方へ



DynaEye 11 SDK AI-OCR

DynaEyeのAI-OCR機能を、業務システムに組み込むためのソフトウェア開発キットです。^{※1}
PCで実行する分散システムから、サーバーで実行する集中システムまで、
幅広いアプリケーション構築に対応。OCRの専門知識がなくても利用できます。

使い慣れた業務システムへ
AI-OCR機能を組み込む

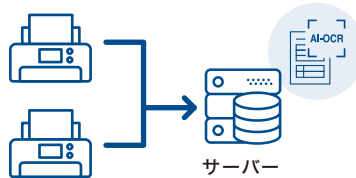


Entry AI-OCRで
対応できない要件を実装

フォルダー監視やマスターデータ参照など



大量の帳票を
サーバーで集中処理



枚数が少ない業務でAI-OCRを利用したい方へ



DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR

「DynaEye 11 Entry AI-OCR」と同じ機能を、半額でご利用いただけます。
(年間6,000ページまでの処理量上限あり)
中小企業や小規模自治体で「1つの業務からスモールスタートしたい」お客様向けの製品です。^{※2}

活用シーン例



利用部門 業種共通 経理部門

帳票 / 業務 取引先から届く多様な請求書の入力業務
利用製品 DynaEye 11 Entry AI-OCR
エントリーアプリケーション

請求書ごとにOCR定義を作る手間なく、
入力業務を効率化。信頼性の低い認識結果
のみを確認し、作業負担を軽減！



利用部門 自治体 窓口・申請受付

帳票 / 業務 給付金申請書の受付業務
利用製品 DynaEye 11 Entry AI-OCR
標準アプリケーション

手書き文字を高精度に読み取り、
申請書のレイアウトに合わせた確認画面で
作業効率UP！



利用部門 金融 事務センター

帳票 / 業務 口座振替依頼書の登録業務
利用製品 DynaEye 11 Entry AI-OCR
標準アプリケーション +
マルチステーション

各支店から集まる大量の帳票をまとめて
読み取り、確認・修正作業を複数のPCで
分担することで作業時間を短縮！



利用部門 物流・流通・製造
現場管理部門

帳票 / 業務 作業日報の入力・集計業務
利用製品 DynaEye 11 Entry Lite
AI-OCR

毎日10～20枚程度の日報を短時間で
正確にデータ化。集計作業のコスト削減と、
迅速な業務分析を実現！

※1 利用環境によって必要なライセンス数が異なります。詳細は当社担当営業またはWebサイトからお問い合わせください。 ※2 1年間の処理量が上限6,000ページに達しなかった場合でも、翌年に残数の持ち越しはできません。1年以内に上限に達した場合、継続ライセンスを購入しアクティベーションすることで再度上限が6,000ページとなり、引き続き利用可能です(サポート期間は再アクティベーションから1年間)。再アクティベーションなく、上限を超えて利用を継続した場合、+500ページまでは利用可能ですが、6,000ページを超えて利用した分は継続ライセンスのアクティベーション時に差し引かれます。

DynaEye 11 機能比較

AI-OCR製品のほか、定型帳票向けのOCR製品もご用意しています。OCR製品は、活字や手書きマーク、二次元コードの読み取りに特化しており、AI-OCR機能を必要としない業務に最適です。詳細はWebサイトをご参照ください。 ○:対応 ー:非対応

カテゴリ	製品名	処理量 上限 (年間)	対象帳票		認識できる文字種						AI-OCRと OCRの突合 (ペリファイ OCR)
			定型帳票 申請書 申込書 アンケート など	準定型帳票 請求書 注文書 納品書 など	手書き文字 (フリーピッチ)	手書き文字 (固定ピッチ)	FAX 帳票の活字	活字	手書き マーク	バーコード 二次元コード	
アプリケーション	DynaEye 11 Entry AI-OCR	制限なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR	6,000 ページまで	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	DynaEye 11 Entry	制限なし	○	ー	ー	○	ー	○	○	○	ー
	DynaEye 11 Entry Lite	6,000 ページまで	○	ー	ー	○	ー	○	○	○	ー
	DynaEye 11 Entry マルチステーション	制限なし	確認・修正作業を分担するためのオプション製品(標準アプリケーションのみ対応) ※単独利用不可								
	DynaEye 11 Entry AI-OCR 生成AI連携オプション	6,000ページ/ 15,000ページ まで	複雑なレイアウトの明細を高精度に読み取るためのオプション製品 (エントリーアプリケーションのみ対応) ※単独利用不可								
開発環境	DynaEye 11 SDK AI-OCR	制限なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	DynaEye 11 SDK	制限なし	○	ー	ー	○	ー	○	○	○	ー

DynaEye 11 主要製品一覧

その他にも製品をご用意しています。詳細はWebサイトをご参照ください。

初期ライセンスおよび継続ライセンスには、1年間の使用権とサポートサービス(アンサーサービス / レベルアップサービス / パージョンアップ優待価格サービス)が含まれます。2年目以降は継続ライセンスの購入が必要です。インストーラーは、Webサイトから無償評価版をダウンロードするか、「メディアパック(税抜10,000円)」を購入いただく必要があります。

カテゴリ	製品名	ライセンス名	型名	価格 (税抜、年額)
アプリケーション	DynaEye 11 Entry AI-OCR	初期ライセンス	ST-7562C1	2,016,000円
		継続ライセンス	ST-7562C2	336,000円
	DynaEye 11 Entry	初期ライセンス	ST-7561C1	1,008,000円
		継続ライセンス	ST-7561C2	168,000円
	DynaEye 11 Entry Lite AI-OCR	初期ライセンス	ST-7575C1	1,008,000円
		継続ライセンス	ST-7575C2	168,000円
	DynaEye 11 Entry Lite	初期ライセンス	ST-7574C1	504,000円
		継続ライセンス	ST-7574C2	84,000円
	DynaEye 11 Entry マルチステーション	初期ライセンス	ST-7563C1	480,000円
		継続ライセンス	ST-7563C2	80,000円
	DynaEye 11 Entry AI-OCR 生成AI連携オプション	6,000ページ ライセンス	ST-758301	84,000円
		15,000ページ ライセンス	ST-758302	210,000円

カテゴリ	製品名	ライセンス名	型名	価格 (税抜、年額)
開発／ 運用環境	DynaEye 11 SDK AI-OCR	初期ライセンス	ST-7565C1	1,080,000円
		継続ライセンス	ST-7565C2	180,000円
	DynaEye 11 SDK	初期ライセンス	ST-7564C1	540,000円
		継続ライセンス	ST-7564C2	90,000円
	DynaEye 11 ランタイム AI-OCR	初期ライセンス	ST-7567C1	480,000円
		継続ライセンス	ST-7567C2	80,000円
	DynaEye 11 ランタイム	初期ライセンス	ST-7566C1	240,000円
		継続ライセンス	ST-7566C2	40,000円
	DynaEye 11 サーバランタイム AI-OCR	初期ライセンス	ST-7569C1	6,300,000円
		継続ライセンス	ST-7569C2	1,050,000円
	DynaEye 11 サーバランタイム	初期ライセンス	ST-7568C1	4,200,000円
		継続ライセンス	ST-7568C2	700,000円
	DynaEye 11 サーバランタイム PDFオプション	初期ライセンス	ST-7570C1	1,200,000円
		継続ライセンス	ST-7570C2	200,000円

DynaEye 11 導入サポートサービス

製品を試す



DynaEye 11 無償評価版

機能制限なしで製品を利用可能。60日間無料で、何種類の帳票でも納得いくまで検証できます。操作性を試したい方にもおすすめです。

効果を知る



DynaEye 11 無償事前検証サービス

帳票をどの程度読み取れるのかが無料で検証し、評価結果をご報告します。帳票を送るだけでAI-OCRの精度を実感できます。

支援を受ける



DynaEye スタートアップサービス

「導入までの事前準備が大変そう」、「導入後の運用が心配」といったお客様向けに、導入から運用支援まで当社専門技術者がサポートします。

STEP 1

導入前検証

STEP 2

帳票定義

STEP 3

環境構築

STEP 4

運用開始

▼詳細はこちら



製品情報・導入サポートサービスなどの詳細は、Webサイトをご参照ください。

<https://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/product/dynaeye11/>



dynaeye11



株式会社PFUの提供するドキュメントイメージング関連製品

DynaEyeシリーズ

DynaEye 給与支払報告書OCR 帳票特化型OCR

給与支払報告書に特化したAI-OCRソフトウェアです。個人別明細書や総括表を高精度に認識し、自治体における、給与支払報告書の入力業務を効率化します。

DynaEye 運転免許証OCR 本人確認OCR

運転免許証のOCR機能を、業務システムやパッケージソフトウェアに組み込んで活用するための開発者向けソフトウェアです。

DynaEye 本人確認カメラOCR 本人確認OCR

タブレット端末のカメラで本人確認書類（運転免許証 / マイナンバーカード / 在留カード）を読み取り、データを業務利用するための開発者向けソフトウェアです。

DynaEye マイナンバーOCR 本人確認OCR

通知カード / 個人番号カードのOCR機能を、業務システムやパッケージソフトウェアに組み込んで活用するための開発者向けソフトウェアです。

業務用イメージスキャナー



業務用イメージスキャナーとの
併用で、さらなる業務効率化を実現

RICOH fi Series

高度な画像処理機能を活用し、OCRに最適な高品質イメージデータを簡単に生成します。さまざまな業務や用途に対応する豊富なラインナップを揃え、DynaEye 11からの制御も可能です。

▼詳細はこちら



大量の書類を読み取るなら
A3高速フラッグ
シップモデル

fi-8950



デスクサイズで読み取るなら
A4スタンダード
モデル

fi-8190



※ドキュメントスキャナーを対象とする。日本・北米はKEYPOINT INTELLIGENCE社(InfoTrends)により集計(2023年実績)。ドキュメントスキャナー集計よりMobile / Microを除く6セグメントの合計マーケットシェア(主に8ppm以上のドキュメントスキャナー全体)。欧州はinfoSource社(2023年実績)の集計に基づき、西欧地区(トルコとギリシャを含む)におけるシェア。

●DynaEyeは日本国内における株式会社PFUの登録商標です。 ●その他の会社名、製品名などは、各社の商標または、登録商標です。

お問い合わせ先

株式会社 PFU

■横浜本社
〒220-8567 横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス ☎(045) 305-6000
■北海道オフィス ☎(011) 242-2212 ■東海オフィス ☎(052) 232-2435
■東北オフィス ☎(050) 3786-2204 ■関西オフィス ☎(06) 6152-8153
■北陸オフィス ☎(050) 3819-9160 ■九州オフィス ☎(050) 3819-9180

<http://www.pfu.ricoh.com/dynaeye/>

●本カタログに記載された製品の内容などは改良等の目的で予告なく変更する場合があります。
●印刷の都合により、カタログの製品写真と実物では色彩が異なる場合があります。

このカタログの記載内容は2025年5月現在のものです。

2025年5月 H-H030 KBS-200S